

給与支払報告書（総括表）

記入例

給与支払報告書（個人別明細書）

記入例

給与支払報告書(総括表)

徳島市長殿
令和 年 月 日提出

特別徴収義務者
指 定 番 号

受付印

訂正分や追加分は、枠内に丸印を記入してください。また、個人別明細書の摘要欄にも訂正分や追加分の旨を記入してください。

事業所名・事業所在地等に誤りや変更がある場合は赤ボールペン等で訂正してください。

フリガナやビル名も記入してください。

必ずお問い合わせ先(担当者名・電話番号)を記入してください。

会社事務所、税理士法人の方が持参する場合は担当者などのお問い合わせ先を記入してください。

給与を支払う者
徳島市〇〇町...

給与を受ける者
徳島市〇〇町...

特別徴収義務者
指 定 番 号

事業種目
化粧品卸

給与支払者の氏名
〇〇商事株式会社

住所
徳島市〇〇町〇〇...

業種
化粧品卸

受給者総人員
30人

特別徴収
18人

普通徴収
2人

計
20人

徳島 税男

徳島市への報告人員
計 20人

他社分給与を含んでいますか
はい・いいえ

その旨を摘要欄に記入していますか
はい・いいえ

給与支払者の個人番号又は法人番号を記入してください。個人番号を記入する場合は、先頭の1文字を空けて、右詰めで記入してください。

令和6.1.1現在の従業員全員の数を記入してください。(徳島市以外も含む)

別紙普通徴収該当理由書の合計人数を記入してください。この欄に記入がある場合は、必ず普通徴収該当理由書の提出が必要です。提出がない場合は、特別徴収となります。

従業員全員のうち、徳島市に報告する人員を記入してください。※訂正分や追加分の場合は、必ず総括表を分けて、訂正・追加する人数のみを記入して提出してください。

必ず記入してください。

総括表の記入要領

- この給与支払報告書は、地方税法第317条の6第1項又は第3項に規定する給与について使用してください。
- 給与を支払する者で、給与所得について所得税を源泉徴収する義務のあるものは、次により提出してください。
 - (イ) 1月1日現在において給与を支払を受けている者 1月31日まで
 - (ロ) 給与を支払を受けている者のうち給与を支払受けなくなった者 退職した年の翌年の1月31日まで
 ※ただし、土曜、日曜、祝日等の場合はその翌日まで
- 給与支払者の個人番号又は法人番号欄には、給与支払者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。以下同じ。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記入してください。なお、個人番号を記入する場合は、右詰めで記入してください。
- 「給与を支払期間」欄には、「徳島市への報告人員」に給与を支払った期間を記入してください。
- 「提出区分」欄には、次により記入してください。
 - (イ) 1月1日現在において給与を支払を受けている者について、1月1日から同月31日までに支払報告書を提出する場合には、「年間分」を○で囲んでください。
 - (ロ) 退職者についてのみ支払報告書を提出する場合には、「退職者分」を○で囲んでください。
- 「給与を支払者が法人である場合の代表者の氏名」欄には、経理責任者の職氏名を記入してください。
- 「連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号」欄には、この報告書について応答する者の氏名、所属課、係名及びその電話番号を記入してください。
- 「受給者総人員」欄には、1月1日現在において給与を支払をする事務所、事業所等から給与等の支払を受けている者の総人員を記入してください。
- 「徳島市への報告人員」欄には、徳島市に対して「給与支払報告書(個人別明細書)」を提出する者の人員の延べ人数を記入してください。

令和6年度(令和5年分)給与支払報告書の提出期限は、令和6年1月31日(水)です。

給与支払報告書を提出する際は、「徳島市専用給与支払報告書(総括表)」を添付してください。

給与を支払報告書(個人別明細書)

住所又は居住地
徳島市〇〇町...

給与を受ける者
徳島市〇〇町...

種別
給与・賞与

支払金額
9,876,540円

給与所得控除後の金額
7,788,880円

所得控除の額の合計額
2,819,444円

源泉徴収税額
545,500円

社会保険料等の金額
8,872,000円

生命保険料の控除額
104,444円

地震保険料の控除額
27,800円

住宅借入金等特別控除の額
3,200,000円

高知高専(株)R5.3.31退社 給与2,500,000円 社会保険料210,000円 所得税60,000円

徳島 春子

徳島 三郎

徳島 夏子

徳島 五郎

徳島 六郎

中途就・退職
昭和 42 年 7 月 10 日

個人番号又は法人番号
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

住所(居所)又は所在地
徳島市〇〇町〇〇...

氏名又は名称
〇〇商事株式会社

収入者番号
10

(個人番号)
1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2

(役職名)
氏名 トクシマ タロウ
フリガナ トクシマ タロウ
徳島 太郎

源泉徴収税額
545,500円

源泉徴収税額
545,500円

配偶者の数(本人を除く)
2

非居住者である親族の数
0

扶養親族の個人番号
5 6 5 6 5 6 5 6 5 6

5人目以降の控除対象扶養親族の個人番号
6 7 6 7 6 7 6 7 6 7

該当者の個人番号(マイナンバー)を記入してください。

「支払を受ける者」の住所は、令和6年1月1日現在の住所です。(昨年中に退職されている場合は退職日現在の住所)

扶養控除の対象となる扶養親族等は、令和5年12月31日の状況によります。

【摘要欄に記入する主な内容】

- 普通徴収希望者の場合 該当する略号を必ず記入してください(例 普A)。
- 同一生計配偶者か障害者、特別障害者又は同居特別障害者に該当する場合は、同一生計配偶者の氏名及び同一生計配偶者である旨を記入してください(例「氏名」(同配))。
- 所得金額調整控除を受ける場合は、扶養親族の氏名及び所得金額調整控除を受ける旨を記入してください(例「氏名」(調整))。
- 支払金額に前職給与を含む場合、前職の会社名、退職年月日、支払金額、社会保険料、所得税額を記入してください。
- 租税条約に基づいて課税の免除を受ける方については、摘要欄に「日〇租税条約第〇条該当」と朱書きしてください。
- 海外渡航されている方については、適用欄に朱書きするか、別途証明書を提出してください。

該当者の個人番号(マイナンバー)を記入してください。

給与支払者の個人番号又は法人番号を記入してください。個人番号を記入する場合は、先頭の1文字を空けて、右詰めで記入してください。

中途就・退職日、受給者生年月日、支払者電話番号(連絡先)等も忘れずに記入してください。